



### 枚方信金が図書館備品を寄贈 創立70周年を記念

7月30日、創立70周年を迎えた枚方信用金庫から、図書館に設置する幼児スペース用の備品が贈られました。

寄贈備品は回転式円形書架や絵本架、滑り台セットなど100万円相当で、駅前図書館（キャレル）で活用する予定です。

吉野敬昌理事長は「子どもが多い街になることを願い、小さい頃から本に親しんでもらいたい」との思いから寄贈しました」と話し、広瀬市長は「いただいた備品をいかし、多くの子どもたちに使ってまいります」と感謝しました。



### かわいいストラップできたよ！

「子ども体験教室」が市立エスポアールで開かれ、夏休み中の子どもたちがストラップ作りを楽しみました。

小学生13人が参加。細い棒を刺した発泡スチロールの小さな玉を赤や黄色に塗り、まるでリング飴のよう。紫外線に反応する透明な樹脂で固め、鎖の金具などを付けると、かわいいストラップが完成しました。

4年生の女の子は「楽しかった。カバンに付けて飾ります」と喜んでいました。



### ゴーヤが食べ頃に♪

#### おいしそうなお実がなりました

市役所の付近に植えられたゴーヤがすくすく育ち、15cmほどの実を付けました。今年は梅雨が長かったですが、ゴーヤは暑さに強いので、梅雨が明けてからの今年の猛暑も何のその。すでに50ほどの実が収穫されましたが、さらに100ほどの実がなりそうとのことです。



### 留守家庭児童会 もっと便利に

新型コロナウイルス感染症の影響で、例年よりも少ない約2週間の夏休み。市は、子育て世帯の利便性の向上と子どもの安全を守るため、夏休みなどの長期休業中における留守家庭児童会の児童の受け入れ開始時間を午前7時30分からと、これまでより30分早めました。初日の8月3日は128人が利用し、子どもたちは楽しそうに友人や先生との時間を過ごしました。



## いしぶみ 碑 西村政五郎君記念碑 (石津中町)

若宮八幡宮の本殿裏の碑は「記念碑」の文字を中央に大きく、「西村政五郎君」は左に小さく記されています。明治31年に友呂岐村の人たちが建立しました。西村家は地元の旧家。政五郎氏は村会議員を長く務め、村役として数々の役職を歴任しました。その功労をたたえた碑とみられますが、具体的な業績が記されていません。名前が

小さいことといい、政五郎氏自身が遠慮したのではないかと考えられます。地区の氏神だった若宮八幡宮は明治の神社合祀政策で、明治42年にいったん八坂神社に移されましたが、昭和28年に石津の地に戻りました。鳥居など神社の石造物は全てそれ以降のものなので、122年前の記念碑が境内で最も古いこと



### 竹の水鉄砲作りに挑戦

自然体験学習室（中央図書館臨時図書室）で、子どもたちが昔ながらの水鉄砲を作って遊びました。

小学生15人が参加。竹筒に小さな穴を開け、細い竹の先に布を巻きつけてポンプのような水鉄砲に仕上げました。早速、ロープにぶら下げたのに向けて水を飛ばしていました。



### 「ねやがわ版 管理職養成課程」スタート

#### 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科と連携協定締結

市は関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科と連携協定を締結し、「ねやがわ版管理職養成課程（昇任資格取得制度）」を開始しました。この制度で、これからの管理職に求められる「寝屋川水準」の政策立案に必要な論理的思考力などを有する職員を育成していきます。